

勇往邁進

Vol.19
R7.10.10

港区立御成門学園御成門中学校

☆合唱コンクール「完全燃唱 ～心に届け、努力の日々～」

今年の合唱コンクールのスローガンは「完全燃唱～心に届け、努力の日々～」です。この言葉には、ただ「大きな声で歌う」「頑張る」というだけではなく、心を込めて歌に向き合い、仲間とともに努力を積み重ねてきた日々を大切にしてほしいという願いが込められています。

インタビューに応えてくれた実行委員長は、次のように話してくれました。
「完全燃唱というのは、みんなに全力で頑張ってもらいたい、という思いが込められています。ただ“燃えてほしい”というよりは、心を燃やして歌ってほしい。9年生にとっては最後の合唱コンクールになります。正直言うと、まとまるのかな、うまく歌えるのかなと、心配なところもあります。しかし、この9年生という学年全体はとてもエネルギッシュです。みんなの気持ちがひとつになれば、本当に素晴らしい歌声が響くと思います」

また、合唱コンクールだけでなく学習発表会についても触れ、「出場する人は優秀で、きっと素晴らしい発表をしてくれると思います。だからこそ、一人ひとりが努力をして『今年一番良かったイベントだったな』と思えるようなものにしてほしい。」と語っていました。そこには、仲間への信頼と期待がしっかりと込められています。

今年度のポスター制作では、絵と文字を9年1組の生徒が担当してくれました。二人が丁寧に描き上げたポスターは、見る人の心を引き込み、合唱コンクールへの気持ちをさらに高めてくれます。仲間の思いがこもったポスターを目にするたびに、みんなの歌声も自然とひとつになっていくのではないのでしょうか。

合唱コンクールや学習発表会は、歌や発表そのものが評価される場であると同時に、「仲間と力を合わせてひとつのものを作り上げる」という貴重な体験の場でもあります。うまくいくこともあれば、時には意見がぶつかったり、難しさを感じたりすることもあるでしょう。しかし、その過程こそが「努力の日々」であり、その努力があるからこそ、歌声や発表が心に響くものとなります。

9年生にとっては最後の合唱コンクールです。これまでの学校生活の集大成として、仲間とともに声を重ね、心を燃やし尽くす瞬間になることでしょう。そして7・8年生にとっては、先輩たちの姿から多くを学び、自分たちの来年・再来年に繋げていく大切な機会です。学年を越えて、学校全体が「音楽」で一つになる瞬間を楽しみにしています。

最後に、実行委員長から力強いメッセージを紹介します。「頑張ってください！」この一言には、仲間への信頼と応援、そして自分自身の覚悟が込められています。皆さんの歌声が体育館いっぱいに響きわたり、心に残る最高の舞台になることを願っています。

☆合唱コンクール学年練習始動！

9年生にとって中学校生活最後の合唱コンクールが近づいてきました。9年生にとっては、大きな締めくくりの行事でもあります。そこで、パートリーダーにインタビューしました。

ソプラノ：

「やはり最後の合唱コンクールなので、みんなが団結して、今までの3年間の想いを保護者の方に伝えられるような合唱コンクールにしたいです。また音楽交歓会では、サントリーホールという素晴らしい舞台で歌えることはとても楽しみです。私のクラスは人数も多く、その分、期待されていると思うので、しっかり応えたいです。保護者の方やその場にいる生徒たちを感動させたいと思っています。」

アルト：

「みんなが全力で挑んで、一人一人が後悔しない最高の合唱コンクールにしたいです。3年間の集大成として、クラスや学年全体がひとつになれる舞台にしたいと思っています。サントリーホールのような素晴らしい場所で歌える機会は、将来なかなか経験できないと思います。だからこそ、この特別な舞台で、みんなと力を合わせて最高の合唱をつくり上げたいです。」

男声：

「やはり最後の年なので、みんなが全力で取り組んで、一つの合唱に向かって一体感がもてるようにしたいです。みんなにとって、良い思い出になるような合唱コンクールにしたいです。サントリーホールで歌えることをとても楽しみにしています。完璧な準備をして臨みたいと思います。」



☆生徒のスピーチ

9年2組

皆さんは水曜日のダウンタウンというテレビ番組を知っていますか。この番組は、ありとあらゆることを検証する番組で、先週の水ダウで、興味深い説を検証していたので、皆さんに紹介します。

「日本が世界最下位のランキングがある説」というものです。日本が世界1位なのは、平均寿命だったり、平均IQなどであることは有名ですが、僕も最下位は知らず、なんだろうと思ったので、見てみることにしました。

その検証の結果は、日本の世界最下位が「国のために戦える人の割合」というものでした。その質問に「はい」と答えた人が約10%、「いいえ」が約60%、「わからない」が約30%で、僕はこの検証結果はとても良いことだと思いました。

僕は、絶対に戦争をしないという国民の強い意志の現れがこの検証結果になっているのではないかと思います、逆に最下位でも世界に誇れるのものなのではないかはこの説を見て感じました。

普段は、面白い説がとても多いですが、たまにこういう説もあったりするので、皆さんも毎週水曜日22時に放送される水ダウを見て、受験勉強の息抜きなどに活用してみてはどうでしょうか。

【お知らせ】あしなが育英会 高校奨学生予約募集について

このたび、あしなが育英会より「高校奨学生予約募集」のご案内が届いております。本奨学金は、経済的な事情により高校進学に不安を抱えるご家庭を支援するための制度です。対象となるご家庭は、下記の内容をご確認ください。

<申請資格>

保護者（父または母など）が、病気や災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、または保護者が1級から5級の障がい者認定を受けていて、経済的な援助を必要とする中学3年生。

<奨学金額>

月額 30,000 円（給付型・返済不要）

<募集人数>

1,000 人程度

<申請方法>

オンライン申請（証明書類は郵送提出）

<申請締切>

2025 年 12 月 15 日（月）

※証明書類の郵送も同日の消印有効

申請等の詳細は「あしなが育英会」のホームページに掲載されています。ご関心のあるご家庭はご確認ください。

